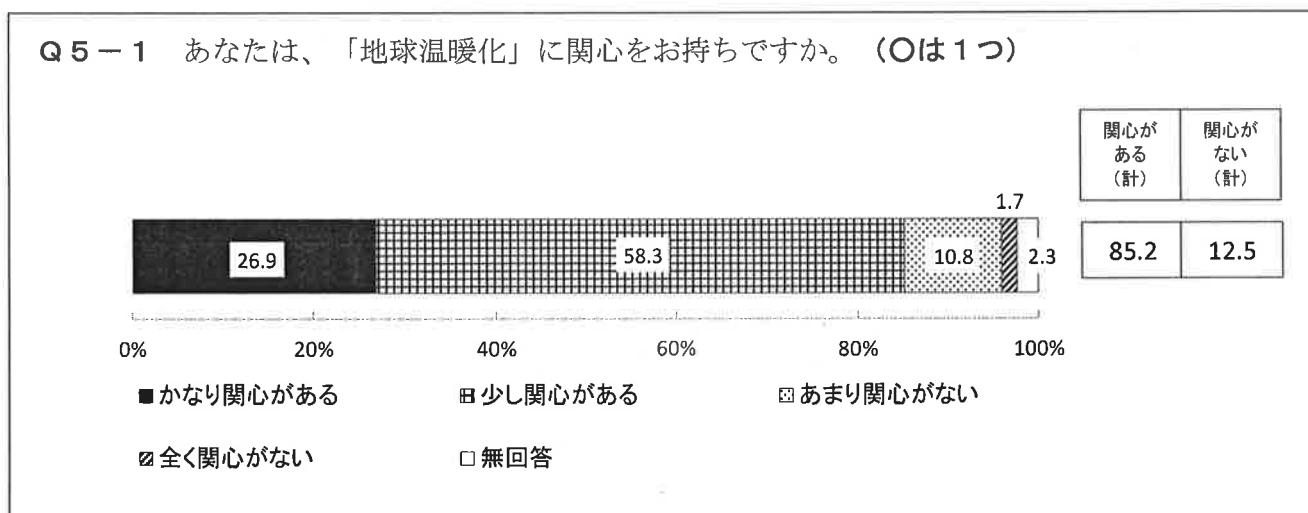


『その他、県が取組を進めている10項目』

5. 地球温暖化について

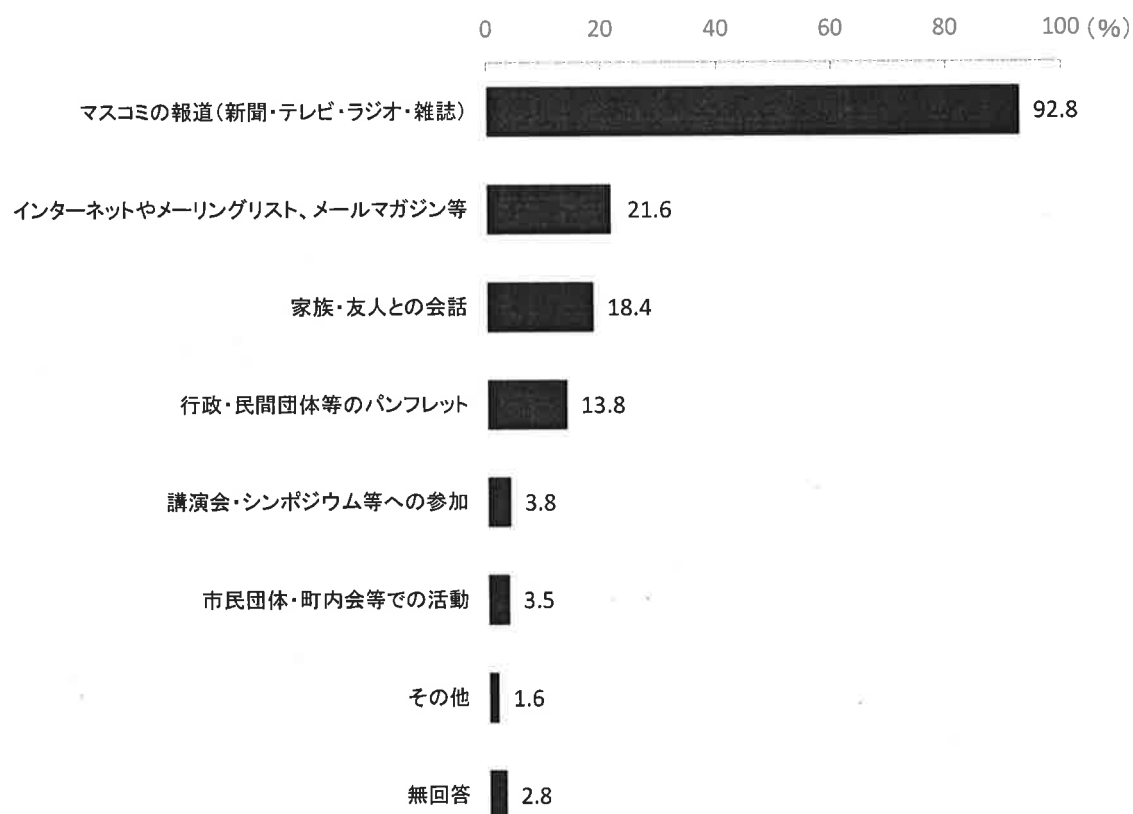
5-1. 地球温暖化への関心



「地球温暖化」への関心度について、「かなり関心がある」と「少し関心がある」を合わせた『関心がある(計)』が85.2%、「全く関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた『関心がない(計)』は12.5%となっている。

5-2. 環境に関する情報の入手媒体

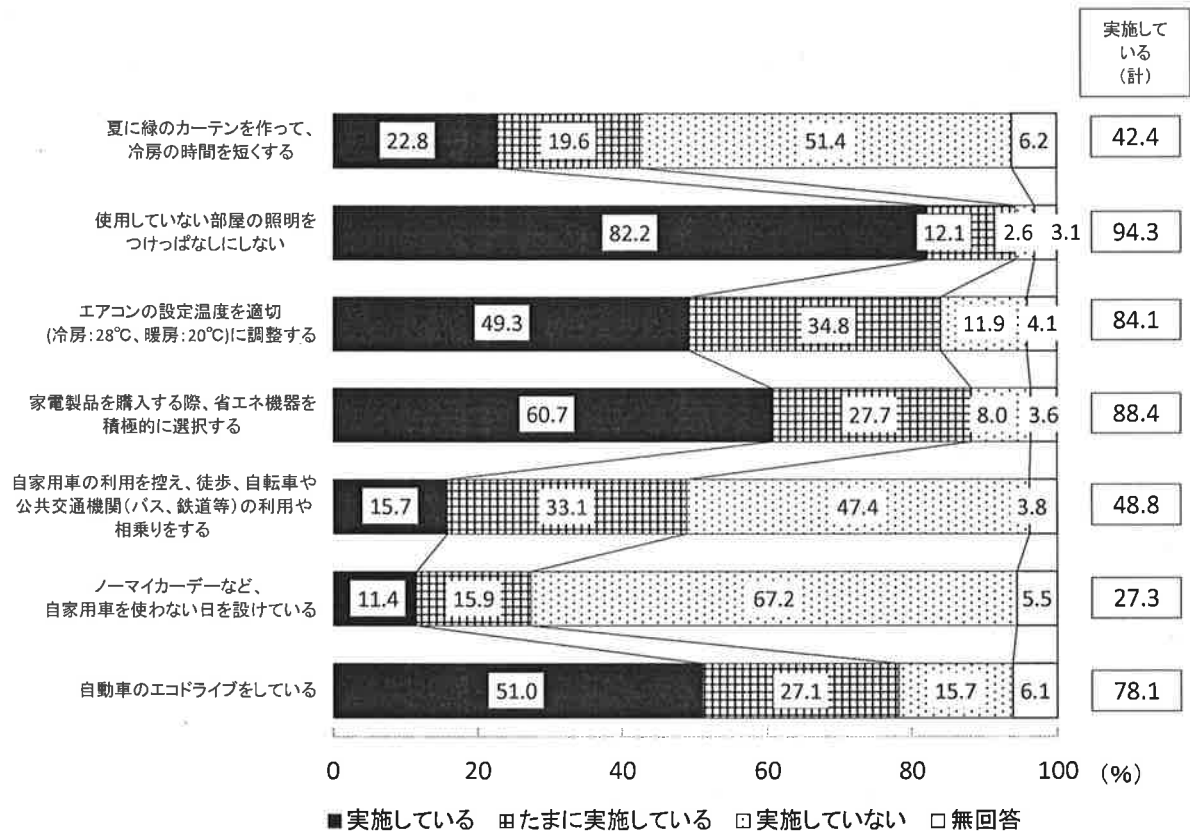
Q5-2 あなたは、地球温暖化などの環境に関する情報を何から得ていますか。
(〇はいくつでも)



環境に関する情報の入手媒体について、「マスコミの報道(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)」が92.8%と最も高く、次いで「インターネットやメールリングリスト、メールマガジン等」(21.6%)、「家族・友人との会話」(18.4%)、「行政・民間団体等のパンフレット」(13.8%)、「講演会・シンポジウム等への参加」(3.8%)、「市民団体・町内会等での活動」(3.5%)の順となっている。

5-3. 地球温暖化防止のための取組状況

Q5-3 あなたの日常生活において、地球温暖化防止のために、どのような取組を行っていますか。いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

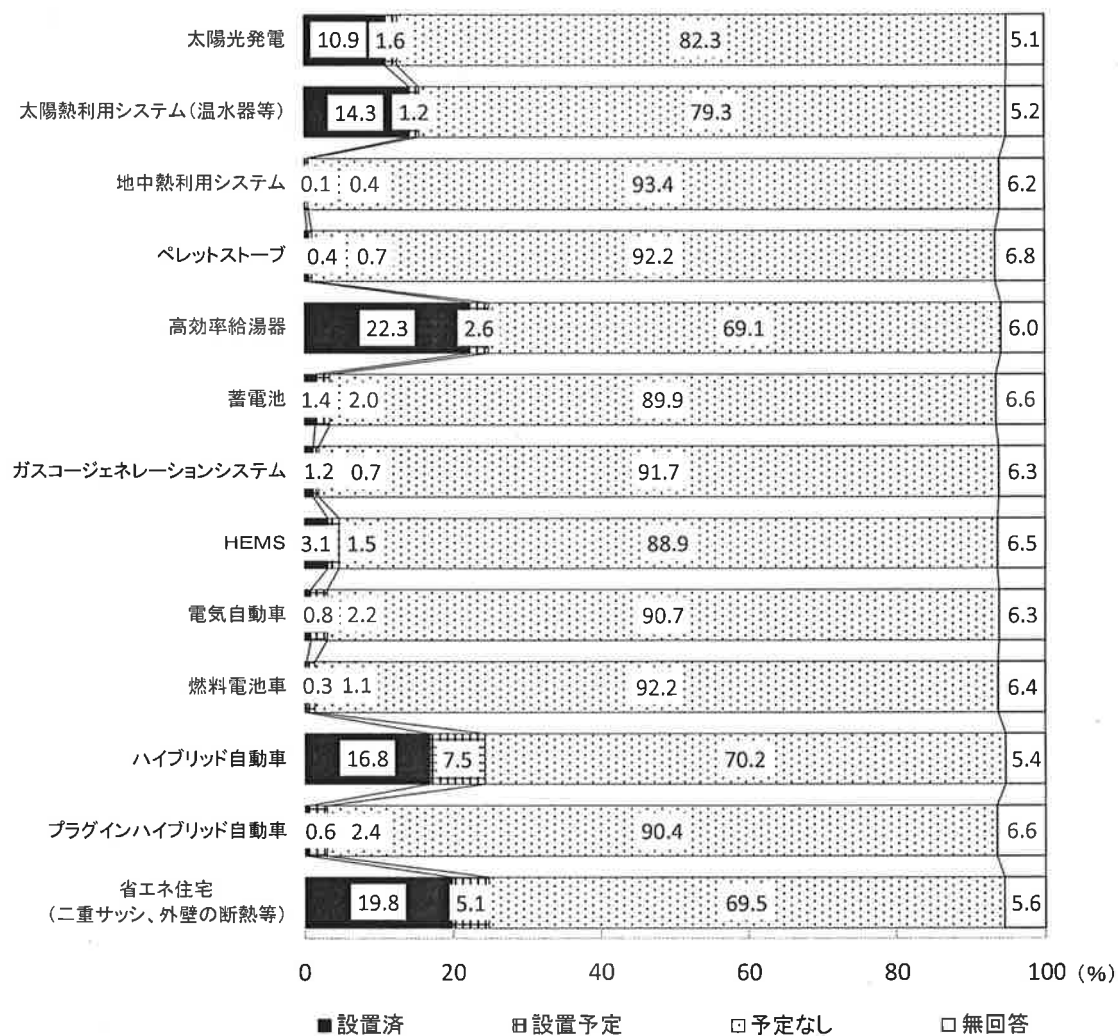


地球温暖化防止のための取組状況について、「実施している」と「たまに実施している」を合わせた『実施している (計)』は、「使用していない部屋の照明をつけっぱなしにしない」が94.3%と最も高くなっている。次いで「家電を購入する際、省エネ機器を積極的に選択する」(88.4%)、「エアコンの設定温度を適切 (冷房:28℃、暖房:20℃) に調整する」(84.1%) などの順となっている。

5-4. 再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器等の導入状況

Q5-4 あなたの家庭において、以下の再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器等を導入していますか。いずれか1つを○で囲んでください。

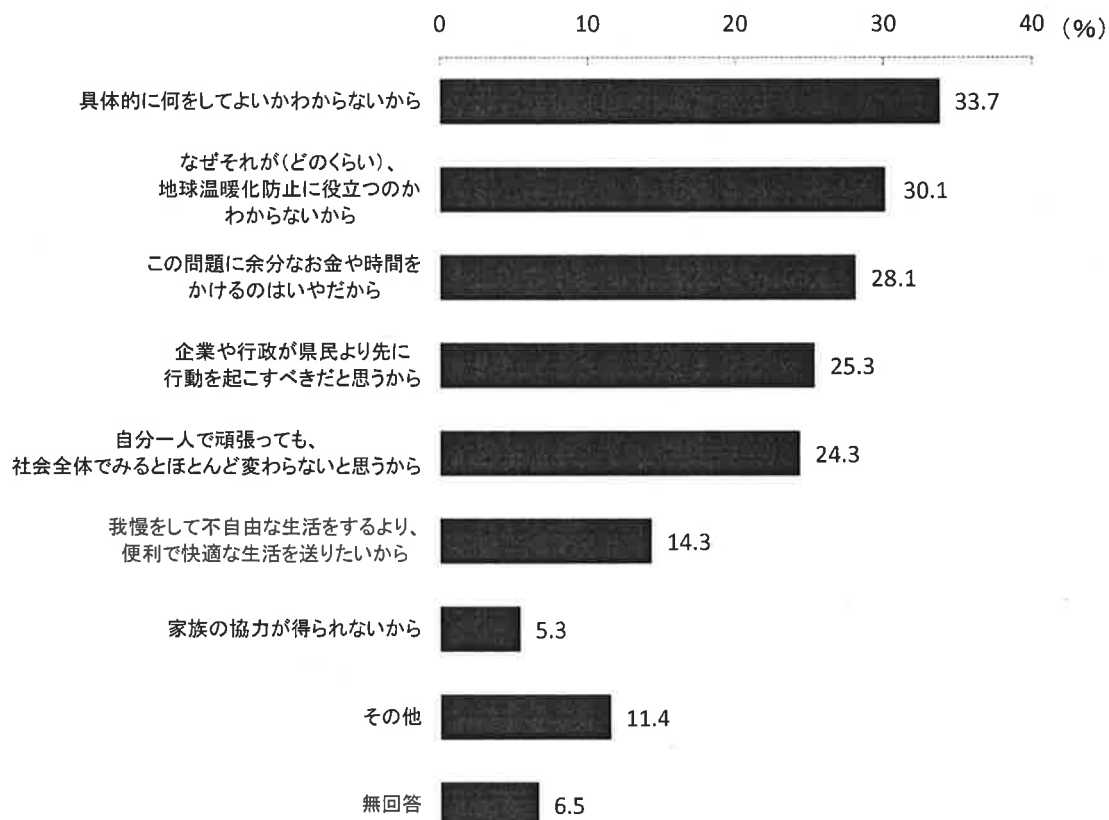
(○はそれぞれ1つずつ)



再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器等の導入状況について、すべての項目において「予定なし」が高くなっている。「設置済」は「高効率給湯器」が22.3%と最も高く、次いで「省エネ住宅（二重サッシ、外壁の断熱等）」（19.8%）、「ハイブリッド自動車」（16.8%）などの順となっている。

5-5. 地球温暖化防止行動に取り組みにくい理由

Q5-5 地球温暖化防止行動に取り組みにくい理由は何ですか。現在活発に行動されている方も、取組スタート当初の頃を思い出して記入してください。(〇は3つまで)



地球温暖化防止活動に取り組みにくい理由について、「具体的に何をしてよいかわからないから」が33.7%と最も高く、次いで「なぜそれが(どのくらい)地球温暖化に役立つかわからないから」(30.1%)、「この問題に余分なお金や時間をかけるのはいやだから」(28.1%)、「企業や行政が県民より先に行動を起こすべきだと思うから」(25.3%)、「自分一人で頑張っても、社会全体でみるとほとんど変わらないと思うから」(24.3%)などの順となっている。